

今週金曜日は祭日のため

市民館が使えないのでお休みです

次回は、9月30日(金)よる7時 市民館で

夜間学校

釜ヶ崎夜間学校

西川区救世館2階 5-5-23 解放会館2階

釜日労争議団発行

釜ヶ崎と世間

あすびつきとひろがり

求めるべきか否か

みんなでつくろう、みんなの会議、が、まだまだ実現しないので、夜間学校は週一回、毎週金曜日、こまめにしているのですが、市民館が祭日は使えないので休まざるをえません。

次回は九月三十日(金)

いつものとおり夜七時からです。

裏面に書かれています。

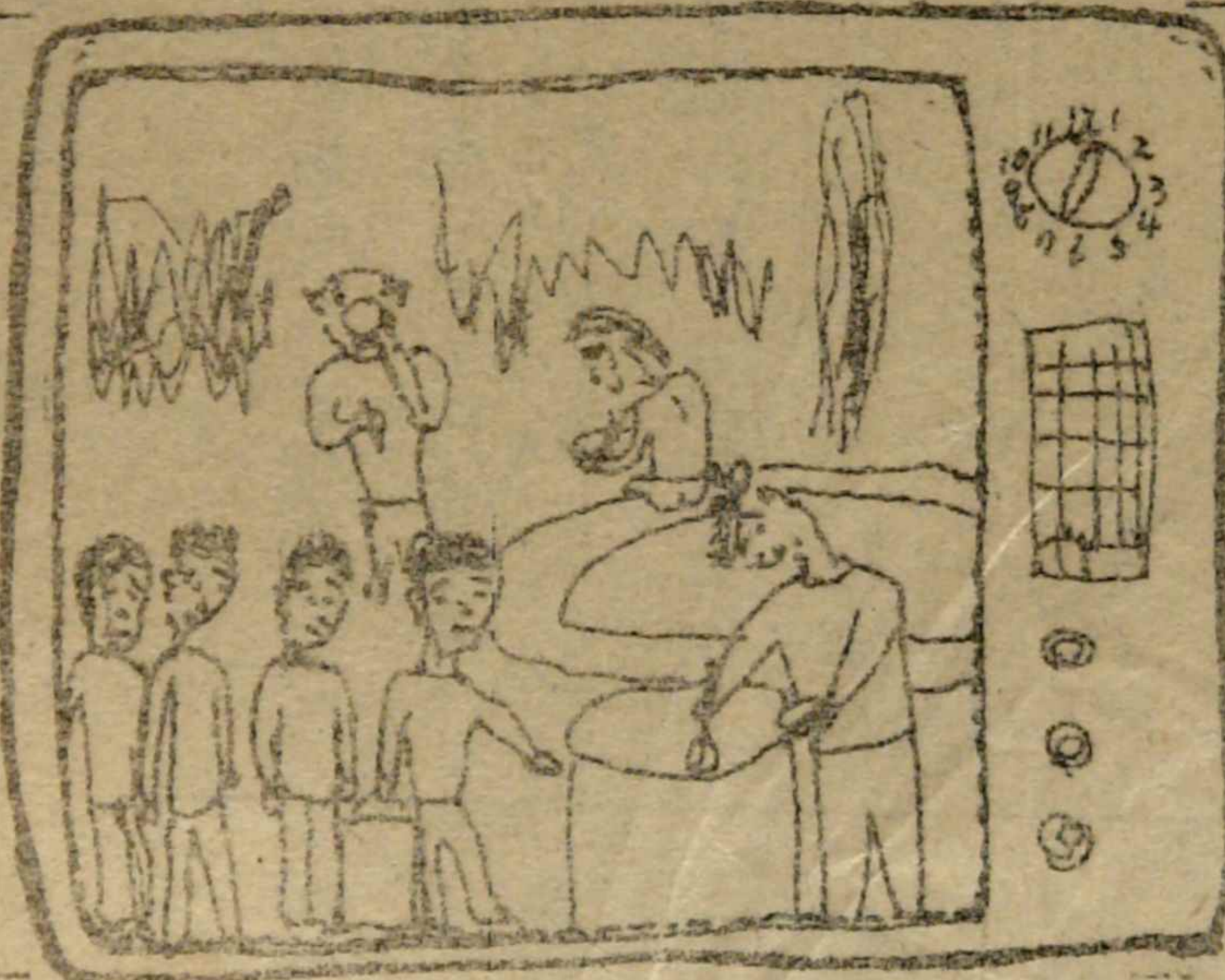
ビレについて話合ってみたりと考えています。

夜間学校のビレではテレビの放映日と時間を紹介しましたが、都合で見えない仲間もたくさんいることだろうと思えます。

中にはテレビを見ることがないので、直接、関西テレビに行き、見せてくれ、と言った人も

いることだろうと思えます。中にはテレビを見ることがないので、直接、関西テレビに行き、見せてくれ、と言った人も

いることだろうと思えます。中にはテレビを見ることがないので、直接、関西テレビに行き、見せてくれ、と言った人も



「ことだったのだからか。」

アオカンは、炊き出しは

釜ヶ崎の取部か。

世間の人達は、日本の取

るらしい。ムク足にありったこと。そこで、来週の金曜日は、ビデオに使う、参加者一同、同時にテレビを見て、あの番組の持つ意味について考えてみたいと思えます。

炊き出しアオカンは放送されたのは、取さらちな

前の参加者の一人は、親、兄弟があのテレビを見て、子や兄弟が炊き出しに並んでいたり、アオカンをしているのを見つけたとき、どう思うだろうかと聞いてみた。

部、釜ヶ崎のことが放映されて取さらちなことと感心したのだろうか。

関西テレビのあの番組は、近畿一円と徳島の一部で見られたそうです。その他の地域では放送されていません。

ん。が、

確かに、それが今の生活としている現実だとしても、親、兄弟には見せた人ないとは、誰かもが思うことで

あつた。その場をのりこえて、世に訴えるだけのものがあつたのだろうか。

釜の仲間「誇り」と「恥」を

しっぴかりと見つめよう△

わしらの本当の姿とテレビの中の釜ヶ崎

前回の夜間学校では、参加した仲間の次のような発言をきいて、かけとして皆で、テレビ(具体的には8月27日と9月10日に奥面テレビで放映された「ドキュメントα・アオカンの夏・83釜ヶ崎」という番組)によって伝えられた釜ヶ崎の姿について話しあった。

「この前のテレビは、炊き出しやアオカンばかりをうつしていい。なぜ釜の悪いところばかりをうつすのだ。なぜわしらがヘルメットかぶって、タビはいて、汗水たらして働いているところをうつさないのか。仕事が終わった

て、仲間で酒をのんでいるところなどをうつしてほしかった。」「昼間から酔っぱらって道路に寝ている人間や、アオカンしてゐる人間や、炊き出しでおかゆを食べている光景ばかりをうつすのは世間体が悪い。釜にはあんな人間しかいないのかと思われる。あれでは釜の恥をうつすようなものだ。」「わしらには、汗水たらして働く労働者としての誇りがある。たしかに、あのテレビ番組では、そのようなわしらの「誇り」はあまり伝えられていなかったが、もしれない。(しかし、きりりと

八千マキをしめて、大阪府庁前で「仕事よこせ」のハンスト闘争を闘っているわしらの仲間の姿や加藤登紀子コンサートをしたのしんでいようすもうつっていた。あの番組は、4日から7月にかけての、あの地獄のようなアブレ状況の中で苦しみもだえていた釜のようすを中心にくらべていた。だから、仕事がなくアオカンしている仲間や、病氣、ケガ、老令などのせいで炊き出しによって、がろうじてその日その日を生きている仲間のようなすがおもに伝えられていた。

だとすれば、あの番組は、釜の「恥」をさらしたことになるのだろうか。「アオカンしている仲間は本当にわしらの恥なのだろうか。現在は元気で、バリバリ働ける者から見れば、アオカンしている仲間は、たしかに釜の本当の姿ではないと思えるかもしれない。それは少数者にすぎないと思えるがもしれない。しかし、アオカンも炊き出しも、ともに誰が何と言おうと、釜の現実であることは否定できない。苦しんでいるものは、一緒に働き、一緒に酒を飲んだわしらの仲間だ。その仲間の苦しい生活の姿を、世間体が悪いからと、臭いものにフタをするように、おおいかくすことの方が本当の「恥」なのではないだろうか。そして、現在のこの苦しい仲間たちの状況を打ち破るために、団結して闘うことこそが、本当のわしらの「誇り」なのではないだろうか。」「(今週の夜間学校は休みます)」